

まちの できごと

戦没者・殉職者 合同追悼式



10月19日、町文化センターにおいて錦江町戦没者・殉職者合同追悼式が行われました。

追悼式は、錦江町の戦没者や消防人として殉職された方の御霊を敬うために行われており、当日は、多くの遺族の方の参加の下実施されました。

先人の尊い犠牲を忘れずに、戦争が行われない平和な日々が続くことを願います。

葉たばこ販売



10月16日、平成18年産の葉たばこ販売が行われました。

例年は曾於市岩川で行われていましたが、今年からは都城市「南九州リーフセンター」で実施されました。

平成18年は、生産者85人、面積158.97haの作付けがされました。作柄は6・7月の日照不足により悪く、収量が少なかったようです。来年はよい作柄を目指して頑張ってください。

交通安全教室



10月6日、大根占小学校1～4年生（141人）、法輪保育園児（26人）が県交通安全教育班「ひまわり号」による交通安全教室に参加しました。

参加した子どもたちは腹話術による交通安全講話や横断歩道の渡り方などを熱心に受講していました。

また、9月には町内8か所で法令講習会が行われ、1,203人の方が受講されました。高齢者の高齢者による交通事故が多発していますので、交通安全法令講習などに積極的に参加して、交通安全の意識を高めましょう。

クラシック・ハーモニカの 室内楽



10月31日、町文化センターにおいて、クラシック・ハーモニカの室内楽コンサートが行われました。

コンサートはハーモニカに和谷泰扶氏、チェロに菊池知也氏、ピアノに野平一郎氏の、国内外で活躍されている3人を迎えて行われ、来場した町内中学生や多くの町民は美しい調べに聴き入っていました。

ハーモニカ、チェロ、ピアノの組み合わせによるコンサートはとても珍しいとのこと、たいへん貴重な体験をすることができました。

漁業振興祭 (えびす祭)



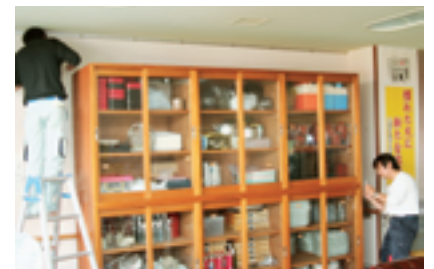
10月27日、漁業振興祭と放流祭がおおすみ岬漁業協同組合前で行われました。

朝9時から、漁船パレードが行われ、約40隻の漁船が大漁旗をなびかせながら回遊し、続いて神事が行われ、組合員や町、県の関係者が参列しました。

その後、漁船2隻によるひらめの放流のほか、余興が行われました。

このような行事を通し、漁業がますます発展することを祈念します。

地震から守るために



10月17日、林建設が錦江園の備品に地震対策の施工を行いました。

林建設は今年から高齢者や幼児を預かる施設の備品に地震による転倒防止や窓ガラスの飛散防止の対策をボランティアで行っております。林代表取締役は「防災に対する意識が高まり、関心をもつきっかけになればと思います。」と話されました。